

国立代々木第二体育館イベントについて

幹事団では、あの国立代々木第二体育館を借切り、OBと現役が楽しめる企画を検討中です。まだ具体的な日付は決まっていますが、夏頃に次年度の予約受付が開始するので、2015年度の開催を目指して準備を進めます。OBも現役も比較的参加しやすい時期の金曜午後を狙っています。企画についてアイデアがありましたら、是非幹事団に知恵をお貸し下さい。また、ご要望もお気軽に幹事団にご連絡ください。



右：国立代々木第二体育館 (国立代々木競技場 HP より)

点を取られるようになる。武蔵もオールコートディフェンスを仕掛けるなど懸命に対応するも最後は体力負けか、足が動かなくなり敗北。
全体を通してフィジカル面での弱さが目立つ試合でもあった。空中でのボールの扱い、ジャンプショットなど技術面では負けていないように感じたので今後に期待したいと思います。

78期木本 (高校コーチ補佐)
この大会で見た課題を含め、基礎力向上をはかって次の大会に臨みたいと思います。
春の大会に向けて半年間、しっかり練習させたいと思います。またの応援よろしくお祈りします！

<参考>
優勝は帝京高校
都東大和はベスト8

高校新人戦試合結果

2013年度
東京都高校新人戦第4ブロック

10月20日(日) 2回戦
武蔵高 ○79-52● 都多摩高
11月3日(日) 3回戦
武蔵高 ●61-99○ 都東大和

3回戦:対都東大和 OB観戦記(84期・橋本中学コーチ)

試合は出だし、相手のトランジションの早さに対応できず速攻で点を重ねられる展開に。武蔵も徐々に対応するも、相手はディフェンスも強力で、#4 斉藤、#6 阿部を中心に懸命に攻めるもなかなか点を重ねられず苦しい時間が続く。

武蔵が途中、ディフェンスをゾーンに切り替えると東大和のアウトサイドの得点が止まり武蔵に流れが傾き始めたかに見えたが、チャンスを掴みきれず点差が縮まらない。

時間が進むにつれ東大和も #4 を中心にリズムを取り戻しアウトサイドからの

元旦バスケットのお知らせ

恒例の元旦バスケットを高中体育館で行います。動ける若手OBはもちろん、動きの鈍くなった中高年OBも「今年こそは・・・」と気分も新たにコートに集まりませんか？ 現役が温かく迎えてくれます。シュートが入れば、今年の運氣向上もまちがいなし！12時〜14時30分頃までを予定しています。

2013年度会費納入のお願い

48期 竹原 徹雄 (会計幹事)

会員の皆様、日頃よりRKMの活動にご支援・ご協力をいただきありがとうございます。さて、御存知のとおり、RKM活動の目的は、現役支援、並びに会員相互の交流です。このうち現役支援については、おかげさまで年度決算後の会計剰余金から毎年200千円を現役あて贈呈できております。また、会員相互の交流については、まず①会報発行の充実ということで、昨年より「冬の会報」を発行し合計年2回の発行を開始しています。さらに、情報交換の場としての②「期幹事会」の継続的

な開催、加えて中長期計画として③「RKM100年史」の発行を計画しております。その他にも国立代々木第二体育館を借りきつての「OB・現役交流会」などの企画も計画しております。

そこでお願ですが、これらを実行していくために財政面の更なる充実がぜひとも必要であり、改めて会員の方々の積極的な会費の納入協力をお願い申し上げます。

おかげさまで、会費納入額は年々増加しており、2012年度は153名の方から納付いただいています。2013年度については170名の方から納入いただくことを計画していますが、12月10日現在137名の方からの納入にとどまっております。今後のRKM活動の活発化につなげるためにも、ぜひご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、12月10日以降の納付実績は反映できておりません。その場合はご容赦ください。

- なお、年会費の金額および納入方法は以下のとおりです。
- 年会費…5千円(年)
- 納入方法…以下の口座あてお振込みください。
- ・ ゆうちよ銀行 ○一九(ゼロイチキウ)店
- ・ 店番…019
- ・ 預金種目…2 当座預金
- ・ 口座番号…0037547
- ・ 口座名義…RKM

○御案内
皆様の口座より自動的に振り替える「銀行自動引き落とし」による納入方法も準備しております。これにより毎年のお振込みの手間が省けます。ご希望の会員の方は幹事までご連絡ください。手続き用紙を郵送いたします。

○ご不明な点は幹事アドレス… rkm634-all-owner@yahoo.co.jp までお問い合わせ下さい。

濱中さんを偲ぶ会

36期 久我 昭雄

9月11日に亡くなられた濱中貞一さん(24期)を偲ぶ会が、慶応三田キャンパスで11月9日に行われました。

慶應時代の先輩とチームメイト、慶應の監督時代の教え子、日立の同輩、武蔵の親しかった同輩・後輩が集まりました。芹沢(22期)さんがRKM代表で思い出を語られ、佐室有志さん(29期)が閉会の言葉を述べられました。

【物故者】
平成25年1月以降に亡くなられたRKM会員をご報告させていただきます。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
・ 濱中 貞一様(24期)
平成25年9月11日ご逝去

現役新ユニフォーム並びにメンバー紹介

6月の総会でRKMから提供した現役支援金により、14年間使っていた高校のチーム管理ユニフォームが新調されました。会報夏号でイメージ図をご紹介しましたが、新チームメンバーが着用した写真を送っててくれましたので、メンバーと一緒に紹介します。

- 高校2年生…前列左より
- #4 斉藤…キャプテン (169cm・PG)
- #5 綾部…副キャプテン (176cm・F)
- #7 岡村 (176cm・PF)
- #8 利根川 (170cm・G)
- #9 丸山 (165cm・G)
- #10 大下 (165cm・PG)
- #11 加藤 (177cm・C)
- #6 阿部 (173cm・F) は欠席不在



新ユニフォームロゴ

- 高校1年生…後列左より
- #12 関口 (169cm・G)
- #13 酒入 (179cm・PF)
- #14 近藤 (168cm・G)
- #15 児玉 (165cm・G)
- #16 浅井 (165cm・G)
- #18 青沼 (163cm・G)
- #17 山崎 (160cm・G) は欠席不在



2013年12月発行 Vol.9

編集・発行：RKM 幹事会
RKM 幹事会事務局：桑水流正邦 (くわするまさくに)
〒132-0035 東京都江戸川区平井4-26-9 渡瀬方
メールアドレス：rkm634-all-owner@yahoo.co.jp

2013年度ホームカミングデイのご報告

今年度の同窓会主催のホームカミングデイは、9月21日(土)午後に行われ、RKMは例年どおり前半(14時)は高中体育館で現役との交流試合と恒例のフリースロー大会を行い、後半(16時半)は高中図書棟1Fでの各部合同懇親会に11人が合流し、歓談と杯を傾けました。

今年体育館に姿を見せたOBは19期の岡部さんを筆頭に82期若杉さん・脇田さんの若手まで22名で15名が現役との交流ゲームを楽しみました。今年は、70〜80期代が6名集まったので、現役高校生ともいい勝負ができました。また、今年も32期の佐室さんがお元気なプレーをされていたのはさすがでした。来年はOB同士の交流ゲームもできるように多くのOBが集まれるといいですね。

フリースロー大会は、時間制限もあり、まず5本での予選を行い、決勝での3本勝負としました。ゲームには参加されなかった長老OBの皆さんも、昔の感覚とは違う遠いゴールに苦勞されながらも楽しんでいました。決勝では80期幾瀬さんが勝ち抜いたあと、2・3位争いは41期の畑正木さんと新津さんの同期対決となり、2本ずつのサドンデスが3回続き、後ろで見ていた現役の大きな歓声を得ま

した。結果は、1位幾瀬、2位新津、3位畑でした。尚、高校1位は坂入(高一)、中学2位は楠田(中二)という結果でした。

最後は、川浪さん(29期)から約50人の現役に対しての技術や心構えなどの話をさせていただきました。恒例の集合写真を撮って体育館でのイベントを終了しました。

■出席者(敬省略)
19期 岡部、23期 村松(懇親会)、29期 大澤、川浪、31期 東、32期 佐室、印南、三矢、35期 中山、38期 菊田、41期 畑、新津、47期 桑水流、48期 福本、53期 時任、54期 今田、山田、74期 渡部、78期 木本、80期 幾瀬、81期 渡部、82期 脇田、若杉

来年は9月の第2土曜日に開催される予定です。詳細は来年のRKM会報夏の号でご案内いたしますので、皆さんお誘い合わせの上、是非ご参加をお願いいたします。なお、各部合同懇親会に出席した人数に比例して、同窓会より各部へ現役支援金が渡されますので、皆さんお誘い合わせの上、こちらもご参加ください。

RKM就活支援はじまる

今年6月RKM総会で、木本さん(78期)から「RKMとしての就職支援活動」が提案・プレゼンされ、出席OBの皆さんから賛同を得て本活動が開始されました。

【目的】
就職活動を控える若手RKMメンバーを対象に、就職活動に関する悩み相談、面接練習、OB訪問の実施や採用におけるキーパーソンの紹介など、各種支援をRKM幹事会で実施すること。

【背景 ※幹事会の想い】
・現役支援は、支援金の贈呈や試合情報共有などによって形になってきているが、若手OBに対する支援が現状全くない。
・RKMへの積極的な参加を促すために、若手RKMメンバーへ何かしらの支援を実施することは有益であると考えている。

【活動概要(総会でのプレゼン内容)】
・若手、中堅、大御所OBとの繋がりを強めることは、RKM全体にとって有益であり、そのための呼び水となるような活動を実施したいと考えている。

〈就職活動の現状把握〉

・エントリーから内定獲得までのプロセスは数多くの段階を踏む必要があり、1社あたり3ヶ月近い期間採用選考が実施される
・就活生は全国で約90万人いると知られている
・数多くの段階があるのは、膨大な数の就活生をふるいにかけるため。個人の特徴などはなかなか見え辛く、印象に残る学生はほぼ皆無。企業から見ると、一人の就活生は埋もれてしまっている。

〈企業側の視点―採用活動〉

・優秀な人材を囲い込むために、他者よりも早い時期に採用活動(学生とのコンタクト)を始める
・選考時期を複数設けているが、それぞれの意味合いは異なる。前述のとおり、早い時期の選考に重きを置いている
・多数いる就活生に埋もれる(One of Them)のではなく、印象に残る個人(Only One)として企業側へアピールすることが就活成功へのポイントとなる
〈まとめ〉就活のポイント、RKMの意義など

・企業にとって、Only Oneの存在となるためには、「早い時期に採用におけるキーパーソンに出会う必要がある」
・RKMのOBは幅広い分野で活躍されており、それを実現できるのは「RKM」という場である
・出来るだけ早い時期に始める必

要がある。『じゃあいつやるのか? 今でしょ!』

【活動内容】

・就活支援活動のPR(総会でのプレゼンや会報での紹介)
・業界ごとにコンタクトできるOBを登録して、アドバイザリストを作成する
例・金融―46期松島さん(みずほFG)、48期竹原さん(三井住友FG)
通信―47期桑水流さん(KDDI)
・就活生(若手RKM会員)と社人(中堅以上のRKM会員)とのマッチングについての相談は、幹事会で支援する。
窓口(連絡先)・78期 木本健一 090-5769-0199
※マッチングにはメール等を利用 kkinoto0731@gmail.com

今年の就活は12月から始まっていますが、学生OB諸君からのアプローチ、社人、OB皆さまのご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

就活体験記

82期 伊藤 彰彦

就職活動においてRKMの先輩方には大変お世話になりました。この度、そのことに関して述べる機会をいただいたので、簡単ではありますがお礼も兼ねて振り返らせていただきます。就職活動に苦



2013.09.21. 武蔵ホームカミングデイ

戦して途方に暮れる中、RKM46期の松島さん、47期の桑水流さん、48期の竹原さんがお会いしてくださり、相談に乗ってくださいました。お三方からはご自身のキャリアのお話や、就職活動に関するアドバイスをいただきました。例えば、笑顔でいただいた、『本当に自分に合う企業を「選択」するのが良い』という言葉は印象的でした。就職活動の本質かもしれませぬ。さてその後ですが、気持ちを入れ替えて就職活動に励んだ結果、RKMの皆様方にこの場を借りて感謝申し上げます。

最後にこれから就職活動を控える後輩へ一言。もちろん先輩方の時間が許す限りですが、普通では(就職説明会などでは)聞けないような貴重な話を聞けるので、RKMの先輩方にコンタクトをとって会ってみると良いと思います。

RKMゴルフ会開催(平成25年秋)

36期 鹿子木 雅

恒例となっているRKMゴルフ会の秋のコンペが11月13日(水)にブリック&ウッドクラブ(千葉県)で開催されました。今回は御茶ノ水附属のOG関係が4人、武蔵バスケットボールにご縁のある方が2名参加して頂き、総勢21名で開催しました。絶好の秋晴れの中、和やかにプ

レーが出来ました。18ホールスルーでやりましたが全員元気で完走でした。ゴルフ場はミューア・ヘッドの最後の作品で、非常に落とし穴の多いコースにもかかわらず、皆さんそれなりに素晴らしいスコアでゴルフを大いに楽しんでいた様子でした。

また懇親会パーティーも大いに盛り上がり、懐かしい人達と久しぶりの会合を楽しみ秋の1日を有意義に過ごしました。今回の優勝者は飯島靖樹さん(RKM31期)、3位は川浪猛さん(RKM34期)でした。またニアピンは川浪茂男さん(RKM29期)が2本、川浪猛さんが1本と総ナメで、テクニクの川浪兄弟という感じでした。

このゴルフ会は、先輩・後輩が歳に関係なく融合して和やかな雰囲気でお交することを目的にしていますので、まだ参加されたことの無い仲間が一人でも多く参加されることを幹事は心から願っております。

次回は平成26年3月19日(水) 浜野ゴルフクラブ(千葉県市原市)で開催致します。今から来年の予定表に組み込んで、奮って参加してください。特に若手のRKMの方、平日は仕事で大変とは思いますが、なんとか一人でも二人でも参加してくれると徐々に繋がりが拡大していくと思っております。ので、大歓迎いたします。